

科目名	創造演習 IVA	英語科目名	Creative Practice IVA
開講年度・学期	平成26年 前期	対象学科・専攻・学年	建築学科 4年
授業形態	演習	必修 or 選択	必修*
単位数	2	単位種類	学習単位(15+30)h
担当教員	永盛,佐藤(篤),尾立	居室(もしくは所属)	建築棟2F、3F
電話		E-mail	
授業の到達目標	授業達成目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準
前半は測量演習を、後半は AB2グループに分け環境実験と環境設計とを並行して行う。 前半は永盛(非常勤講師)が、後半は佐藤(篤)と尾立が担当する			
測量:建築工事測量に必要な器具、測設方法を理解し、測量できる。	③④	AO	d-1
環境実験:環境測定機器を利用し、屋内外の環境測定ができる	④	B	d-2
環境設計:自然環境に配慮した建物が提案できる	③④	A	d-1
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
測量:試験結果を評価点とする 環境実験:提出されたレポートで評価する。 環境設計:提出された図面で評価する。			
評価方法			
測量:50%内中間試験80%、実習と演習20% 環境実験:25%内、提出されたレポート内容で評価する。試験は行わない。 環境設計:25%内、提出された図面の内容と完成度で総合評価する。試験は行わない。			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間
1、測量概説	測量の種類、建築測量の目的、測量の誤差と精度		2
2、距離測量	距離測量の器具の使用法・測定方法を理解		2
3、水準測量	水準測量の目的・用語、器械・器具の取扱い		2
4、トランジット測量	角度の正確な読み方や三角関数の使い方		2
5、平板測量	平板測量の目的、方法、器械器具の据付		2
6、面積・体積の測量	ヘロンの公式を含めて土地の面積や体積の計算		2
7、建築工事測量	建築工事測量の目的、使用器具、測設		2
8中間試験			2
9、A:ガイダンス B:課題説明	設計はエスキース	環境測定は理論と復習	2
10、A:内外環境測定1、B:即日設計	同上	環境測定は機器操作の扱い	2
11、A:内外環境測定2、B 即日設計	同上	屋内外環境測定実習	2
12、A:即日設計、 B:内外環境測定1	同上	環境測定は機器操作の扱い	2
13、A:即日設計、 B:内外環境測定2	同上	屋内外環境測定実習	2
14、A:照度昼光率、B:即日設計	同上	屋内外環境測定実習	2
15、A:即日設計、 B:照度昼光率	同上	屋内外環境測定実習	2
	同上		2
	自学自習時間合計		30
キーワード	平板測量—放射法、地形図、土地面積、三斜法 パッシブソーラー		
教科書	建築[Ⅲ]建築構造・建築工学・建築設備・測量編 (財)職業訓練教材研究会 刊		
参考書	各種建築関連雑誌		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	応用数学		
現学年の関連科目	建築設計Ⅱ		
次年度以降の関連科目	建築施工、卒業研究		
連絡事項			
測量:野外で実習を行うので、実習をできる服装で望むこと。また、データ整理(計算)で関数電卓が必要です。			
シラバス作成年月日	平成26年2月28日		